

# 豊交 交流

愛媛・大分両県の自治体同士でお互いの地域の魅力を紹介し合う取り組みを行っています。豊予海峡を挟んだ海のように目を向けてみましょう！（次号は鬼北町です）

## 森とともに生きる町

松野町は、四国の西南部、高知県との県境に位置する町です。町の面積の8割を森林が占めており、古くから森に関わる生業が営まれてきました。このような背景から、松野町は“森の国”と呼ばれています。

また、清流四万十川の支流、広見川と目黒川が流れ、「ジゴク」と呼ばれる伝統的なウナギ漁や四万十川流域に特徴的な沈下橋が残るなど、森が育んだ豊かな川文化を体感することができます。



## 森が育んだ豊かな歴史文化

松野町では、「第1次松野町文化財保存活用地域計画」を策定し、令和2年12月に国の認定を受けました。この計画は、人口減少や少子高齢化による担い手不足などにより、地域によって守り受け継がれてきた文化財の消滅や散逸を防ぐため、また指定・未指定にかかわらず松野らしさを特徴づけるものを文化財と位置づけ次世代に継承するために策定したものです。松野町は、“森の国”というキャッチフレーズにもあるように「森」との関わりを強く有することが大きな特徴です。日本は豊かな森林に恵まれています。それらは多くの川でつながれ、川は海へと注いでいきます。この水の循環を支える発生源こそ「森」なのです。「森」は人間の活動や自然の営みに必要な水の供給源として、また、多様な生態系の維持に深く関わっています。松野町はこの「森」が豊かです。このような「森」と人のくらしが接する源流域で育まれてきた松野町の歴史文化の特徴は次のAからDの4つの柱としてまとめることができます。

### A「森が育む営み」の歴史文化

川の源流域である山地部(里山)が対象。町域の多くを占める森と最も密接に関わり、また豊かな自然の恵みを活かし、営まれてきた農山村地帯の歴史文化。



奥内の棚田及び農山村景観

### B「森が生み出す水の恵み」の歴史文化

森から発した水が川の流れへと発展した平野部が対象。清流四万十川水系を形成する川とともに生きる中で育まれた歴史文化。



うなぎのジゴク漁

### C「森の間にたたずむ集落」の歴史文化

多くの人が集まり住む街道沿いの町場が対象。古くから伊予と土佐を結ぶ地として発展し、人や物資、情報が行き来する中で形づくられた歴史文化。



松丸の町並み

### D「森に依拠する戦国時代」の歴史文化

森を切り開き築かれた、町内遺跡の中で一番多い中世の山城跡とその関連遺跡群が対象。予土国境地帯でくり広げられた戦国乱世の時代をいまに伝える歴史文化。



かきつり河後森城跡

## 森の国松野らしさを体感しよう！



※松野町をもっと知りたい方はPR動画をチェック！

問 松野町 ふるさと創生課 ☎0895-42-1116

※上記の記事は松野町が作成しました。内容の詳細については松野町ふるさと創生課までお問い合わせください。

## 06 市報クイズ

○に入る言葉は何か？ヒントは、この市報の中にあります！

2月14日～26日に、市内で合宿、市民との交流事業を行ったのは？  
「○○○○○(サーブル競技) 日本代表」

### ■応募方法

はがきに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、4月15日(木)〈消印有効〉までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。正解者の中から抽選で、ひじきセットを3人にプレゼントします。※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

### 3月1日号「市報クイズ」の答え

今号の特集は？  
「移住者からみた

お(お)い(た)市の魅力」

## 07 善意の泉

善意の寄付が相次いでおります。お礼申し上げます。

### ◎市へ

- クラウングループ
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&ADゆにぞんスマイルクラブ
- 原優梨子

### ◎社会福祉協議会へ

篤志寄付  
■宮崎恵美子(寒田北町)

### 香典返し寄付

- 大分地区 下田美紀(畑中)/上村順子(片島)/池辺潤一(仲西町)/菅章(南太寺)/中西厚(原新町)/洲野カツ子(三川下)
- 鶴崎地区 稲吉博己(森町)/仲摩洋一(常行)/幸保雄(家島)/村松しげみ(宮河内ハイランド)
- 大在地区 松木ユキ子(青崎)/志村成夫(政所)/塚原敬和(大在浜)/木元宏(曙台)/河越由美(政所)
- 坂ノ市地区 水上友江(久原中央)/森明彦(王ノ瀬)/宮本勝利(東上野)
- 大南地区 田嶋勇市(梅が丘)
- 佐賀関地区 責崎ハツ子(佐賀関)

以上2月14日受付分まで

## 大分少年少女 発明クラブ生徒募集

- 期間:4月～4年3月(日曜日・全17回) 午前9時～正午
- 内容:発明・創造力の育成を目的としたセミナーなど
- 対象:小学3年生～中学3年生
- 定員:20人(先着順) ※継続者優先
- 受講料:1万5,000円(年額)
- 申込み・問 電話で、大分少年少女発明クラブ事務局(☎569-1272)へ。

## 公共職業訓練 6月受講生募集

無料

- 内容:再就職するために必要な知識と技能を6カ月で習得
- 申込期間:4月1日(木)～30日(金)
- その他・問 訓練コース説明会を4月13日(火)に行います。詳しくは、大分職業能力開発促進センター(ポリテクセンター大分)(☎529-8615)へ。

## 生活学校受講生募集

- 受講期間:4月26日(月)～4年3月(毎月1回程度)
- 場所:コンパルホールほか
- 内容:身近な消費者問題についての研修・見学ほか
- 受講料:2,000円(年額)
- その他:開校式は4月26日(月) 午後1時から
- 申込み・問 電話で、4月19日(月)までに生活学校連絡協議会 渡辺(☎558-2045)へ。

## 防災・防火 管理講習

- ①甲種防火管理新規講習
    - 月日:5月19日(水)・20日(木)、6月9日(水)・10日(木)
  - ②甲種防火管理再講習
    - 月日:6月16日(水)
  - ③防災管理新規講習
    - 月日:6月30日(水)
- 場所:J:COM ホルトホール大分  
□定員:①85人 ②③45人  
□受講料:①8,000円 ②③7,000円  
□申込み・問 申込方法など詳しくは、(一財)日本防火・防災協会ホームページをご覧ください。同協会(☎03-6263-9903)へ。

## 05 街のホット情報

### 県立農業大学校 就農準備研修生募集

- コース:野菜中期
- 対象:県内の農業法人などでの就職希望者、県内での新規就農希望者
- 申込み・問 一般は県中部振興局農山漁村振興部(☎506-5795)、職業訓練は大分高等技術専門学校(☎542-3411)へ。

### ハッピーファミリー応援教室 プレママ・プレパパ スクール

無料

- 日時:4月17日(土) 午後1時～3時30分(2部制)
- 場所:植田市民行政センター
- 内容:沐浴実習、助産師への相談
- 対象:初妊婦(33週未満)とその夫
- 定員:6組(先着順)
- 持参品:母子健康手帳
- 申込み・問 電話で、4月5日(月)から県助産師会(☎534-0753)へ。

### 危険物取扱者 試験準備講習会

月日	講習内容	場所
5月8日(土)	①法令	J:COM ホルトホール大分
5月9日(日)	①物理化学	J:COM ホルトホール大分
5月16日(日)	②物理化学	県教育会館(大字下郡)
5月29日(土)	②法令	県教育会館(大字下郡)

- ※受講料・テキスト代が必要
- 時間:①午前10時～午後5時 ②午前9時30分～午後4時30分
- 申込み・問 申込方法など詳しくは、(一社)県危険物安全協会のホームページをご覧ください。消防局予防課(☎532-3199)へ。

### 障がい者福祉センター 各種講座

- 内容:パソコン教室、文化教室、水中運動教室
- 対象:障害者手帳を所持している人
- その他・問 講座の詳細や申込方法など詳しくは、J:COM ホルトホール大分 障がい者福祉センター(☎576-8880)へ。